





# ラグジュアリーの中でも究極のオールインクルーシブをコンセプトにした客船 リージェント セブンシーズクルーズの魅力



ラグジュアリークルーズの代名詞ともいえるリージェント セブンシーズクルーズは、最高級船にふさわしいレベルの多彩な美食はもちろんのこと、すべてのダイニングが自由席制で、豊富な選択肢からお好みの食事をご堪能いただけます。スペシャルティレストランでのお食事、高級ワインやプレミアムスピリッツを含む無制限のドリンクサービスとともに、世界各地の選りすぐられた優れた料理の味わいをご堪能ください。寄港地観光を始め、あらゆるサービスがクルーズ代金に含まれているので、お支払いで煩わしい思いをされることなく、存分に旅をお楽しみいただけます。乗客定員数を絞り、スタッフ一人に対するゲストの人数が1.3人という贅沢な比率で心地よいサービスを提供しています。船内の各施設も広さを十分に確保し、全客室スイートルームで90%以上がプライベートバルコニー付。ゆとりある居住性と行列や待ち時間のないストレスフリーな客船です。どこまでもラグジュアリーを追求しながらも、ドレスコードは、エレガント・カジュアルです。堅苦しさもなく、心身共にリラックスした至福の時をお楽しみください。



## 客船・客室紹介

**新造船** セブンシーズ グランデュアー SHIP DATA 総トン数:55,500トン／乗客数:732名／スタッフ数:567名／就航年:2023年

### ペントハウス・スイート

- ◆海側キングサイズまたはツイン
- ◆バルコニー・シャワー付
- ◆41.8㎡+バルコニー10.3~18.2㎡
- ◆6、7、8、9、10階



### セレニティー・スイート

- ◆海側キングサイズまたはツイン
- ◆バルコニー・バスタ付
- ◆30.8㎡+バルコニー7.7~12.3㎡
- ◆7・8・9・10階

### デラックス・ベランダ・スイート

- ◆海側クイーンサイズまたはツイン
- ◆バルコニー・シャワー付
- ◆23.5㎡+バルコニー8.2㎡
- ◆6階

## 【客室設備と付帯サービス】

### デラックス・ベランダ・スイート／セレニティー・スイート

- ウェルカムシャンパンボトルとフルーツ
- プライベートバルコニー
- リビングエリア
- 大理石造りのバスルーム
- ロクシタン社バスアメニティ
- 化粧台とヘアドライヤー
- スランバー社のヨーロッパサイズベッド
- 毎日補充されるミニバー
- 24時間ルームサービス
- 靴磨きサービス
- インタラクティブテレビと直通衛星電話
- リージェントのバスローブとスリッパ
- ウォークインクローゼットとセーフティボックス
- ランドリーサービス
- Wi-Fi(2デバイスまで)

### ペントハウス・スイート(上記に加え)

- パーソナルバトラー
- 寄港地観光ツアーとレストランの優先予約
- 双眼鏡、illy®のエスプレッソマシン、カシミアブランケット
- トートバッグ
- 毎日のカナッペサービス
- ゲランのバスアメニティと男性用シェービングキット
- 室内Windows®タブレット
- Bose® SoundLink MiniII Bluetoothスピーカー
- 枕のセレクト
- 乗船日の衣服アイロンがけサービス
- お客様の名入りの文房具(ご希望者のみ)
- Wi-Fi(4デバイスまで)

# ～豊富な選択肢からお好みの食事を～ オープン＆フリーシーティング(自由席制)で多彩なダイニングレストラン

## コンパスローズ



メイン・ダイニング。お好みのソースやサイドデッシュなど要望に応じてメニューを組み合わせることもできます。

## ラ・ベランダ



朝と昼はビュッフェ、夜は新鮮素材を生かしたイタリア料理のハーフダイニング「セッテ・マーリ」になります。屋内ダイニングや屋外デッキで大海原の景色を臨みながらお食事をお楽しみください

その他、軽食を提供するダイニングやカフェ、バーなどもございます。



## シャルトリューズ(予約制)



伝統的なフレンチをを現代風にアレンジした繊細な味付けのお料理をご堪能ください。



## パシフィックリム(予約制)



アジアンフュージョンレストランで、お刺身の盛り合わせ、北京ダック、天ぷらなど豊富なメニューを取り揃えています。

## プライムセブン(予約制)



伝統的なステーキハウス料理やアメリカン料理を提供しています。厳選素材のステーキやラムチョップ、ロブスターなどシーフードもお楽しみいただけます。

## リージェント セブンシーズクルーズのご予約は郵船トラベルクルーズセンターへお任せください



郵船トラベルクルーズセンターのスタッフは、全員クルーズコンサルタント有資格者です。実際にリージェント セブンシーズクルーズの各船に乗船したスタッフも多数在籍しております。クルーズに熟知した専門スタッフが、日頃より皆様のクルーズが素晴らしい体験となるようにお手伝いさせていただきます。ご予約は、是非専門の当社へ! どうぞお気軽にお問合せください。

### ◆船内生活のアドバイス

ドレスコード:夕食以後はエレガント・カジュアルです。男性は長ズボン、襟付きシャツ、女性はワンピース、スカート、スラックスにブラウスなどをおすすめいたします。船内通貨:USドルとなります。VISA、マスター、アメリカン・エクスプレスのクレジットカードもご利用いただけます。

### ◆クルーズ代金に含まれるもの

- 船内での基本的なお食事とお飲み物(アルコール・ソフトドリンク)
- スペシャルティレストランのお食事
- 客室内のミニバー／ウェルカムシャンパン
- 24時間対応のルームサービス(フルコース料理も対応可能)
- 船内で催されるエンターテインメント
- 寄港地観光の費用(特別プランは除く)
- サービススタッフへのチップ
- ランドリーサービス
- 無制限Wi-Fi



# 「火の国アイスランド」と「花咲く氷の大地グリーンランド」 大自然周遊クルーズ

2026年7月21日(火)～8月3日(月) 14日間

花々が咲き短い夏を迎える時期にアイスランドとグリーンランドを一度に訪問する船旅ならではの航路です。終日航海日が3日間あり、船上生活もバランスよくお楽しみいただけます。アイスランドでは地球の息吹を感じる「ゴールデンサークル」まで足を伸ばします。氷と緑が織りなすまだ見ぬ絶景に出会う旅です。



世界遺産

## ゴールデンサークル

アイスランドでは内陸部まで足を伸ばし、地球規模の大自然を肌で感じる事が出来る「ゴールデンサークル」の観光へご案内します。水が豪快に流れ落ちるグトルフォスや、30メートルの高さまで温泉を噴き上げるストロックル間欠泉、シンクヴェトリル国立公園にある地球の割れ目ギャウなど、まさに「生きている地球」を体感できます。



## ナルサーク

ヴァイキングの遺跡の数多く残る町です。夏は豊かな緑が広がり氷塊が浮かぶ海を眺めながらの散歩やアザラシなどが並ぶ魚市場などイヌイットの生活を垣間見ることができます。



## グルンダル・フィヨルド

美しいグルンダル・フィヨルドは、山脈と海の間に位置しています。近くの道路は部分的に暖かい溶岩場を横切るので、雪が常に残ることはありません。この地域の主な見どころは、独特な形状のキルキュフェットル山、豪快な氷河、溶岩場、滝、洞窟、カルデラ、玄武岩の崖に囲まれたスナイフェルヨークトル国立公園です。

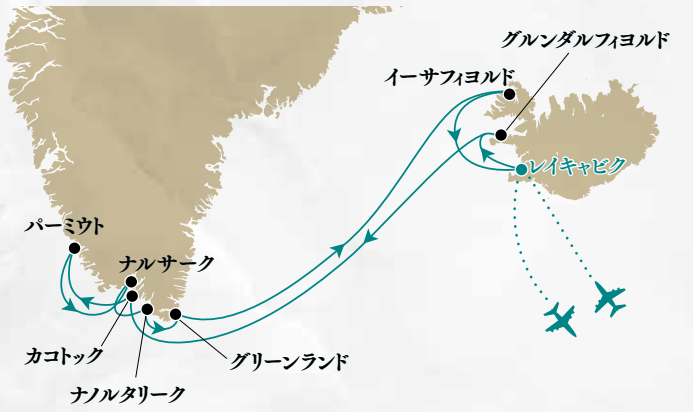


## カコトック

南グリーンランド最大の街カコトックは、フィヨルドの丘陵地にあり、夏になるとカラフルな野生の草花で彩られます。カヤック、ハイキング、ホエールウォッチングなどを1年を通して楽しむことができます。また、北欧の芸術家たちが岩壁や岩に彫刻した作品が40以上もあり街全体がアートギャラリーとなっています。グリーンランドで唯一の噴水が街の中央広場にありま

## レイキャビク

アイスランドの総人口の約40% が住む首都レイキャビクでは、地熱を利用した世界最大の露天風呂ブルーラグンを訪れます。乳白色のお湯にはミネラル成分がたっぷり。美容効果も期待できます。入浴可能な範囲だけでも東京ドーム約半分の広さがあります。



## ナノルタリーク

ラグラドル湾沿岸に位置するナノルタリークは、グリーンランド最南端の小さな村です。地名は春や夏にかけて流水に導かれてこの地に動物たちがやってくることに由来します。切り立つ山々と深いフィヨルド、静かな入り江にカラフルで可愛らしい家々が点在し、小さな教会、スーパー、野外博物館などがあります。

### － 気候と服装 －

レイキャビクの7月の最高気温は14℃、最低気温は9℃。夏は涼しくさわやか。グリーンランドでは日中の平均気温は10℃前後です。今回のご旅行では日本の冬の服装を想定していただければ十分です。上陸の際は防寒用ジャンパー（防水が望ましい）、底の厚い運動靴または履きなれたトレッキングシューズ、防寒用の帽子、手袋、マフラー、両手が使いやすいに鞆はリュックサックをおすすめいたします。

### － 白夜 －

アイスランドは北極圏には属していないため、完全な白夜（沈まない太陽）とはなりませんが、グリーンランドは北極圏に位置するため5月～7月下旬頃までは白夜となります。この時期には、「ミッドナイトサンクルーズ（白夜の中でのクルーズ）」が人気で、夜に輝くオレンジ色の氷山など神秘的な光景を見ることが出来ます。

## ■ 旅行代金(大人お1人様) ビジネスクラス利用

お部屋タイプ		2名1室利用	1名1室利用
ベントハウス・スイート	6、7、8、9、10階	3,988,000円	6,428,000円
セレニティー・スイート	7、8、9、10階	3,788,000円	5,968,000円
デラックス・ベランダ・スイート	6階	3,688,000円	5,688,000円

※国内空港施設使用料：羽田3,180円または成田3,160円、国際観光旅客税：1,000円、海外空港税：10,060円、燃油サーチャージ：目安額61,000円、入港諸税：US\$1,114(約177,126円)が別途必要となり(いずれも2025年12月1日現在)出発前に金額を確定して請求させていただきます。  
※ビジネスクラスのご利用区間は、成田・羽田⇄ヘルシンキ間の日本発着にかかわる国際線区間のみとなります。

## ■ 旅行日程

	日程	発着時間	スケジュール	食事
1	7/21(火)	21:50～23:05	東京【成田または羽田】発、ヘルシンキ乗り継ぎ、レイキャビクへ	機内食
2	7/22(水)	7:50 13:00 18:00	レイキャビク着、 <b>ブルーラグン観光(専用バス利用)</b> 午後、レイキャビク港へ <b>セブンシーズ グランドツアーに乗船</b> <b>アイスランド、グリーンランドクルーズへ向け出港</b>	機内食 昼食 夕食
3	7/23(木)	7:00 13:00	<b>グルンダル・フィヨルド入港(アイスランド) 通船</b> ※独特な形状のキルキュフェットル山などスナフェルネス半島の自然豊かな景色を愛する寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
4	7/24(金)		<b>終日クルージング</b>	朝食 昼食 夕食
5	7/25(土)	13:00 21:00	<b>カコトック入港(グリーンランド) 通船</b> ※カラフル家々が軒を連ねる通りを歩き、国内最古の噴水、ランドマークとなる教会、アザラシやクジラが店先に並ぶにぎやかな魚市場などを訪問する寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
6	7/26(日)	11:00 18:00	<b>パーミウト入港(グリーンランド) 通船</b> ※遊覧船からザトウクジラ、ミンククジラ、シャチなどのクジラを観察するホエールウォッチングの寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
7	7/27(月)	8:00 18:00	<b>ナルサーク入港(グリーンランド) 通船</b> ※街歩きや、ナルサーク博物館の見学、フィヨルドを見下ろす山で採掘される宝石ツグツバイトで作られたジュエリーを販売するお店を訪問する寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
8	7/28(火)	8:00 18:00	<b>ナノルタリーク入港(グリーンランド) 通船</b> ※19世紀の集落が保存されている野外博物館と村の主要な見どころを巡る寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
9	7/29(水)		<b>終日クルージング</b> <b>～プリンス・クリスチャン・サウンド通航～</b>	朝食 昼食 夕食
10	7/30(木)		<b>終日クルージング</b>	朝食 昼食 夕食
11	7/31(金)	10:00 17:00	<b>イーサ・フィヨルド入港(アイスランド) 通船</b> ※海鳥の営巣地ヴィグル島へボートで渡り、愛らしいバフィンなどを観察する寄港地観光などでお楽しみください。	朝食 昼食 夕食
12	8/1(土)	7:00 18:30	<b>レイキャビク入港</b> 朝食後、下船。 <b>午前、ゴールデンサークル観光(専用バス利用)</b> <b>(世界遺産 ○シンクヴェトリル国立公園の台地の裂け目ギャウ、○ストロックル間欠泉、○グトルフォス滝)</b>	朝食 昼食 夕食
13	8/2(日)	早朝 8:45	専用バスにてレイキャビク空港へ レイキャビク空港発、ヘルシンキ乗り継ぎ、東京へ	機内食
14	8/3(月)	13:05～13:50	東京【成田または羽田】着 通関手続き後、解散	機内食

※気象、その他の状況により記載航路、スケジュールが変更になる場合がございます。  
※日程表記載の乗船中(3～11日目)の寄港地観光は一例です。船会社主催の混載バスまたは徒歩のご案内(英語ガイド)となり船会社都合により内容が変更となる場合があります。また他にも複数の種類の設定があり、ご希望の内容をお選びいただけますがお申込み時に満席でご希望の寄港地観光がお手配できない場合があります。

■コース表のマークの見方 朝食 昼食 夕食 機内食  
◎：入場観光 ○：下車観光

■ご旅行条件とおことわり
●最少催行人数：8名 ●添乗員：東京(成田または羽田)発着にて同行します。
●利用航空会社：フィンエアー
●食事回数：朝食11回、昼食11回、夕食11回(機内食は含みません)
●利用ホテル：ホテル ボルグ バイ キーホテルズ





「イベリア半島」と「地中海に浮かぶ島々」  
西地中海横断クルーズ

2026年10月7日(水)～10月21日(水) 15日間

暑さが和らぐ過ごしやすい時期にポルトガル、スペイン、イタリア、チュニジア、マルタの5か国を効率よく巡ります。スペイン南部アンダルシア地方のマラガに停泊しますので、白い街ミハスや断崖絶壁の街ロндаなどアンダルシア地方の小さな村へ終日ご案内します。サルデーニャ島やシチリア島、マルタ島とそれぞれ特色の異なる地中海に浮かぶ島々にも寄港します。まるで城砦都市が迫りくるかのようなマルタ島の入港風景は必見です。



## リスボン(ポルトガル)

穏やかで郷愁に満ちた独特の魅力に包まれるポルトガルの首都。世界遺産に登録されているジェロニモス修道院やベレンの塔、発見のモニュメントなど大航海時代を偲ばせる建築が多く残っています。見どころが多いリスボンを2日間に分けてご案内します。夜は伝統的なファドとともにご夕食をお楽しみください。

チュニス(チュニジア)

異国情緒漂う雰囲気と地中海リゾートの洗練された雰囲気が混在している魅力溢れるチュニスでは、カルタゴ遺跡とチュニス市内を巡る終日観光へご案内します。地中海を臨むチュニリアン・ブルーの街並みが美しいシディ・ブ・サイドや、かつて地中海一帯を支配した都市カルタゴの遺跡を訪れます。民族の栄枯盛衰と壮大な歴史ロマンが刻まれた遺跡群は世界遺産に指定されています。



## マラガ(スペイン)

スペイン南部、地中海に面したリゾート「コスタ・デル・ソル」の中心都市。ピカソが生まれ、10歳まで育った港町としても知られます。ここでは停泊しますので、終日、『アンダルシア地方の小さな村めぐり』にご案内いたします。白壁の家々が軒を並べる美しい景観が魅力のミハスや、深い峡谷に浮かぶ断崖絶壁の街口角を訪問します。昼食はアンダルシア地方のパラドル（歴史的建造物を改裝した国営ホテル）にご用意いたします。

■旅行代金(大人お1人様) **ビジネスクラス利用**

お部屋タイプ		2名1室利用	1名1室利用
ペントハウス・スイート	6、7、8、9、10階	3,868,000円	6,388,000円
セレンティー・スイート	7、8、9、10階	3,578,000円	5,808,000円
デラックス・ベランダ・スイート	6階	3,458,000円	5,588,000円

※国内空港施設使用料:羽田3,180円または成田3,160円、国際観光旅客税:1,000円、海外空港税:9,100円、燃油サーチャージ:目安額82,120円、入港諸税:US\$1,062(約167,796円)が別途必要となり(いずれも2025年12月1日現在)出発前に金額を確定して請求させていただきます。

## ■旅行日程

	日程	発着時間	スケジュール	食事
1	10/7(水)	21:45～ 翌00:55	東京【成田または羽田】発、 中東内都市乗り継ぎ、リスボンへ [機内泊]	□□機
2	10/8(木)	09:50～ 12:35	リスボン(ポルトガル)空港着後、 リスボン観光①(専用バス利用) (○発見のモニュメント、○ペレンの塔、○ジェロニモス修道院)	機昼夕
		17:00	ホテル着 夜、夕食とともに情熱あふれるフアドをご堪能ください。 [ホテル泊]	
3	10/9(金)	09:30	リスボン観光②(専用バス利用) (南蛮屏風など日本にゆかりの作品を展示する○国立 古美術館、○サン・ペドロ・デ・アルカンタラ展望台)	朝昼夕
		12:00 17:00	セブンシーズ グランデュアーに乗船 イベリア半島と西地中海横断クルーズへ向け出港 [船中泊]	
4	10/10(土)	08:00	ポルティマオ入港(ポルトガル) ※ポルトガル南部の小さな港町を訪問する寄港地 観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		18:00	出港 [船中泊]	
5	10/11(日)	13:00	カディス入港(スペイン) ※カディスの旧市街を中心に見どころを巡る寄港 地観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		20:00	出港 [船中泊]	
6	10/12(月)	11:00	マラガ入港(スペイン)	朝昼夕
		09:30	～終日、アンダルシア地方の小さな村めぐり～ (白い家々が軒を連ねる村○ミハスと断崖の上に 築かれた絶景の村○ロダを訪問)	
		18:00	昼食はアンダルシア地方のパラドルにてお楽しみください。 [停泊/船中泊]	
7	10/13(火)		※ピカソの生家や大聖堂などマラガの見どころを 訪問する寄港地観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		20:00	出港 [船中泊]	
8	10/14(水)	10:00	カルタヘナ 入港(スペイン) ※高台の城砦跡から景色を眺望し、カルタヘナ旧市街 を巡る寄港地観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		18:00	出港 [船中泊]	
9	10/15(木)		終日クルージング [船中泊]	朝昼夕
10	10/16(金)	07:00	カリアリ入港/サルデーニャ島 入港(イタリア) ※カリアリの歴史地区の見どころを巡る寄港地 観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		18:00	出港 [船中泊]	
11	10/17(土)	07:00	ラ・グレット入港/チュニス(チュニジア)	朝昼夕
		09:00	～終日、世界遺産カルタゴ遺跡とチュニス観光～ (○バルドー博物館、○ビュルサの丘、○アントニヌ スの共同浴場、○聖域トフェ、 チュニジアで一番美しい街○シディ・ブ・サイド)	
		16:00 18:00	出港 [船中泊]	
12	10/18(日)	7:00	トラバーニ入港/シチリア島(イタリア) ※山頂に築かれた天空の街エリチェを訪問する 寄港地観光などでお楽しみください。	朝昼夕
		16:00	出港 [船中泊]	
13	10/19(月)		終日クルージング [船中泊]	朝昼夕
14	10/20(火)	07:00	バレッタ入港/マルタ島(マルタ) 朝食後、バレッタにて下船	朝□機
		午前	バレッタ観光 (○聖ヨハネ大聖堂、○カラヴァッジョの作品を 展示する大聖堂付属美術館、○騎士団長の宮殿)	
		午後 15:35～ 19:25	空港へ マルタ空港発、中東内都市乗り継ぎ、 東京へ [船中泊]	
15	10/21(水)	17:35～ 22:25	東京【成田または羽田】着 送迎手続き後、解散	機機□

※気象、その他の状況により記載航路、スケジュールが変更になる場合がございます。  
※日程表記載の乗船中(4、5、7、8、10、12日)の寄港地観光は一例です。船会社主催の混雑/入または徒歩でのご案内(英語ガイド)となり船会社都合により内容が変更となる場合があります。また他にも複数の場所の設定があり、ご希望の内容をお選びいただけますがお申込み時に満席でご希望の寄港地観光がご手配できない場合があります。

■コース表のマークの見方 朝:朝食 昼:昼食 夕:夕食 機:機内食  
◎:入場観光 ○:下車観光

## ■ご旅行条件とおことわり

- 最少催行人数:8名
- 添乗員:東京(成田または羽田)発着にて同行します。
- 利用航空会社:エミレーツ航空、ターキッシュ エアラインズ
- 食事回数:朝食12回、昼食12回、夕食12回(機内食は含みません)
- 利用ホテル:インターコンチネンタル リスボン